



ナポレオン・ヒル著『思考は現実化する』
きこ書房 定価 2,310 円 (税込み)

Success law: 『願望の設定こそ全ての出発点である』……………

1. 願望を明確にする (単に、お金がたくさん欲しい、というのはダメ)
2. それを得るために、代償として何を差し出すのかを決める
(中略)
5. 以上を詳しく紙に書く
6. それを起床直後と就寝直前に、なるべく大きな声で読む

……………

いわゆる自己啓発や成功哲学は、この業界に入るまでは正直なところ胡散臭いなあ、と感じていました。最初に『思考は現実化する』という書名を見たときも、「それが本当なら苦労ないよー」と思ったものです。(フツーそう思いますよね?)

とはいうものの、この業界に入った年の元旦に、1年の目標を100個書き出してみました。

業界に入って2年目に机の整理をしたところ、存在すら忘れていたその紙が出てきて、驚愕しました。
『実現したらいいよなあ』、という憧れのレベルのことばかりだったのに、

100個の願望のうち何と65個が実現していたのです。
特に収入面では大幅に超過すらして実現している…!

これには思わず考え込んでしまいました。
紙に書き出すということは本当に効果があるのか？」

最近では、自分なりにスケジュール帳に工夫をして、ナポレオン・ヒルの願望の設定法をベースに、『願望や目標を紙に書く』という作業をしないと1日が始められないような構成にしています。(一部、米国の著名コンサルタント、ブライアン・トレーシー氏の提唱する方法を取り入れています。)

長期の目標を1項目書く

短期で達成したい目標を3つ書く

の中の最重要項目を進めるために、今日できることをできるだけ書き出す

3を可能な限り細分化した作業に分割。 の3項目と照らし合わせて優先順位を明確にしたタスクリストを作る

着手したらマル着、完了したらマル済、と消しこんでいく

長期、短期の目標は、毎日書き込みます。内容は、同じでも変わってもかまいません。毎日同じような願望や目標を書き込むのは一見無駄ですが、実は意味があります。自分の望んでいることが何かということをお脳に刷り込む作業だからです。方向性が明確になると、それに沿った情報や人との出会いが向こうから飛び込んでくるようになります。『アンテナが開く』ことにより、必要な情報が拾えるようになるのでしよう。